お年寄りや家族を支える地域の身近な窓口
南区版「認知症の相談窓口」

シンボルマークと愛称を大募集！

南区では、誰もが住み慣れた地域で健やかに暮らせるまちを目指して、区内の福祉・医療機関などと連携し、介護保険や保健・福祉・医療サービス等を一体的に提供する**「地域密着型の支援ネットワークづくり」**に取り組んでいます。

今回、その一環として、介護サービス事業所に設置予定の南区版「認知症の相談窓口」を広く知っていただくため、**シンボルマークと愛称を募集**します。

この相談窓口は認知症の基礎知識や対応方法の相談、専門機関の紹介などを通じて、お年寄りとその家族を支えるもので、「南区基本計画」（第２期）で重点的に取り組む「地域コミュニティ活性化プロジェクト」に位置付けられています。応募作品は後日審査を実施。11月～12月に入賞者への表彰を行い、記念品を贈呈します。

認知症への理解を深め、予防や改善のきっかけとなる相談窓口にふさわしい、温もりと親しみのある作品をお待ちしています。

募集内容　認知症の相談窓口の「**シンボルマーク**」と「**愛称**」（１人各１点まで）
◇**「お年寄りとその家族が安心して相談できる窓口」をイメージでき、かつ、南区らしい親しみやすいもの**

応募方法　①シンボルマーク（カラーの図（白黒不可））、②愛称（①と②はいずれかのみの応募も可）、③製作意図（製作した理由や作品に込めた思いなど）、④氏名（ふりがな）、⑤住所、⑥電話番号をB4サイズ程度の大きさの用紙（様式不問）に記載し、下記に郵送又は直接窓口へ

締　　切　９月15日（木）（当日消印有効）

問・㊐＝〒601-8511（住所記載不要）南区役所福祉介護課（☎681-3296）

お年寄りに役立つ
交通安全教室を開催

近年、お年寄りの歩行中の事故をはじめ、自転車・自動車の運転による死亡事故が数多く発生しています。

南区交通安全推進連合会では事故防止のため、実際に自転車や自動車の運転を体験できる交通安全教室を開催します。

この機会に正しい運転操作や交通ルールを確認し、交通安全への意識を高めましょう。

日時　９月23日（金・祝）午前８時半～【雨天決行】
場所　ニュードライバー教習所（南区葛野大路八条東入）
対象　南区在住の概ね65歳以上の方
申込　各学区の交通（安全）対策協議会委員へ直接

問＝まちづくり推進課（☎681・3417）

南区民ふれあいまつりステージ出演者を大募集！

南区の秋の一大イベントとして、延べ３万人を超える人々で賑わう「南区民ふれあいまつり」。今年も東寺境内の野外ステージで音楽や踊り、大道芸等を披露していただける出演者を大募集します。皆さんの力で、ふれあいまつりをより一層盛り上げてみませんか。

応募資格　代表者が南区在住の団体又は個人
募集数　10組程度（選考有）
出演時間　15分程度
ステージ寸法　幅９ｍ、奥行７ｍ（予定）
申込　９月９日（金）までに、まちづくり推進課の所定の申込用紙で直接又は、はがきに①団体名、②代表者の氏名・住所・電話番号、③出演種目、④所要時間、⑤出演人数を明記し、〒601-8511（住所記載不要）まちづくり推進課へ（必着）。

問＝まちづくり推進課（☎681・3417）

あなたの力で温かな子育てを
子育て支援ボランティアを大募集！

南区社会福祉協議会、南区子ども問題連絡会、南区役所では子育て支援ボランティアを募集しています。

ボランティアの方には南区子育て支援ルーム「すくすくみなみ」で、気軽な子育て相談等を通じて、乳幼児を持つ保護者が交流する場づくりを支えていただきます。また、講演会での保育ボランティア活動等もあります。

「子どもが大好き」、「子育て中のお母さん、お父さんを応援したい」といった情熱のある方々のご応募をお待ちしています。

対象　南区在住で子育て支援に関心のある方（18歳以上・性別不問）
申込　はがきかFAXに住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記して、９月15日（木）（必着）までに〒601-8321南区吉祥院西定成町32「南区社会福祉協議会」へ（面談と説明会については、後日連絡）。FAX 671・3840

問＝支援課（☎681・3214）

読者の視点でより良い紙面を
市民しんぶん南区版モニター会議を開催

７月７日、「平成23年度市民しんぶん南区版　モニター会議」を南区役所で開催しました。

これは読者の視点を取り入れた紙面の充実を目指して、平成16年度から実施。当日は公募モニター７名が参加し、「南区産の野菜を使った料理コーナーなどワンポイントの記事があると目を引く」、「地域の催しを紹介することで住民の関心が高まる」等の意見が出されました。

モニターの皆さんからは、今後、毎月のアンケート等を通して、ご意見をいただき、紙面づくりに活用していきます。

平成23年度の公募モニター
◆武本　美代子
◆土佐　保子
◆松井　憲昭
◆田中　叡峰
◆土　敏夫
◆中西　由佳
◆吉田　公二　（敬称略）

問＝まちづくり推進課（☎681・3417）

第61回社会を明るくする運動

犯罪や非行のない明るい社会を目指して、全国的に取り組まれている「社会を明るくする運動」。南区でも、保護司会の方々が中心となり、７月５日に「南区推進委員会」の総会が開かれました。

総会では市立嵯峨野小学校長の森本博之氏による講演などを実施。健全な青少年育成に向けた具体的な取組を確認したほか、区内の中学生から募集した「思いやり」に関する標語の表彰が行われました。

【標語入賞作品】テーマ「思いやり」　（敬称略）

■思いやり　ひとつの言葉で　咲く笑顔	（山本　泰成　八条中）
■救いの手　さしのべ広がる　思いやり	（延時　栞　八条中）
■キミからの　あのひとことで　救われた	（鈴木　祐朱　陶化中）
■悪いこと　注意するのも　思いやり	（村田　陵　陶化中）
■思いやり　積極的に　自分から	（山口　瑛里花　久世中）
■思いやり　絆が深まる　友情と	（小川　千咲　久世中）
■きっとある　みんなの心に　思いやり	（長崎　なつき　洛南中）
■「ありがとう」ほんの小さな　思いやり	（大谷　水紀　洛南中）
■何げない　その一言に　思いやり	（藤原　萌衣　洛南高附属中）
■思いやり　心の笑顔を　広げよう	（小林　茉莉子　洛南高附属中）
■がんばって　被災地支援　待っててね	（大宮　智柄　九条中）
■その行動　いつかが芽が出て　花が咲く	（竹田　美夏　九条中）

節電対策の一環として、ミスト発生装置を設置

南区役所では夏の節電対策を実施中です。その一環として、このほど区役所で初めてミスト発生装置を設置。水を霧状に噴き出すことで発生する冷却効果により、エアコンの電気使用量を節約しています。

また、歩行者の熱中症対策に役立つまちのクールオアシスとしても利用されています。

集団健診のお知らせ

いずれも、13時30分～15時30分
●８月22日（月）　九条中学校
●９月７日（水）　九条弘道小学校
●９月16日（金）　九条塔南小学校

問＝健康づくり推進課（☎681・3573）

福祉医療制度のお知らせ

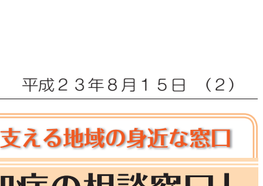
市では市内にお住まいで健康保険に加入してる方を対象に、福祉医療制度を実施しています（いずれも要事前申請）。支給内容や申請に必要な書類などについては問い合わせてください。

	制度名	対象となる方
1	母子家庭等医療	次のいずれかに該当する方 ①生計を一にする父親のいない児童 ②①の児童と生計を一にする母親 ③両親のいない児童とその児童を扶養する20歳未満の方など
2	老人医療	65歳以上70歳未満で、次の①又は②に該当する方 ①所得税非課税世帯の方 ②所得が基準以下で、次のいずれかに該当する方 （ア）寝たきり、（イ）一人暮らし、（ウ）同居者が親族のみで、全員が60歳以上、18歳未満又は一定の障害のある方の世帯
3	重度心身障害者医療	次のいずれかに該当する方 ①１級又は２級の身体障害者手帳を持っている方 ②知能指数が35以下の方 ③３級の身体障害者手帳を持ち、かつ知能指数が50以下の方 ④３歳未満で障害の程度が①～③と同程度の方
4	重度障害老人健康管理費	後期高齢者医療の被保険者で、３の①～③のいずれかに該当する方

＊いずれも所得制限有（２は一部負担金を支払う必要有）

問＝１～３：福祉介護課（☎681-3169）、
４：保険年金課（☎681-3357）

ぼうさいコーナー



尊い命を救う応急手当

９月９日は「救急の日」です。

119番通報を受けてから、救急車が現場に到着するまでの時間は全国平均でおよそ７分。応急手当をしないと、心臓停止から３分、呼吸停止から10分で死亡率が50％を超えるとされており、救急車が来る前に心臓マッサージや人工呼吸などの応急手当を素早くすることが重要です。

応急手当の方法やＡＥＤ（自動体外式除細動器）の使い方は市民防災センター（西九条菅田町）の救命講習等で受講可能。また、団体での受講は南消防署で受け付けています。この機会にぜひ、応急手当を身に付けましょう。

問＝南消防署（☎681・0711）

南自衛消防隊訓練大会を開催

区内の一定規模以上の事業所で組織する「南自衛消防連絡協議会」では、事業所内の防火対策や自主防災組織と協力した地域防災ネットワークの構築に努めています。今年度も日頃の訓練成果を検証し、更なる技術の向上を図る訓練大会を開催します。

当日は自衛消防隊による放水訓練などを実施。多数のご来場をお待ちしています。

日時　９月８日（木）午後１時～
場所　消防学校（南区上鳥羽塔ノ森下開ノ内）

イベントほうこく

優勝は上鳥羽体振　南区民壮年ソフトボール大会

６月26日、第42回南区民壮年ソフトボール大会が殿田グラウンドで開催され、各学区代表の体育振興会12チームが白熱した試合を展開しました。決勝は今年も上鳥羽体振と南大内体振が対戦。接戦を制し、上鳥羽体振が連覇を果たしました。

優　勝　上鳥羽体振
準優勝　南大内体振
第３位　唐橋体振
　　山王体振

優勝は塔南体振　南区民ソフトボール大会

７月３日、第55回南区民ソフトボール大会が殿田グラウンドで開催され、各学区代表の体育振興会11チームが熱戦を繰り広げました。

当日は塔南体振が全試合で、攻守ともに対戦相手を圧倒する強さを発揮。祥豊体振との決勝を制し、連覇を果たしました。

優　勝　塔南体振
準優勝　祥豊体振
第３位　吉祥院体振
　　久世体振

みなみの広場

地域一体で七夕の夜を満喫

７月２日、地域の子どもと大人のきずなを深める「七夕のタベ」が上鳥羽学区で行われました。

これは「あんしん・あんぜん上鳥羽推進委員会」などの主催で実施。会場では子どもたちの願事を書いた色鮮やかな短冊が風に揺られ、七夕らしい風情を演出しました。

また、新たな試みとして、京の六斎念仏の伝統を受け継ぐ、上鳥羽橋上鉦講中と壬生六斎念仏講中、そして朱雀第三小学校の六斎キッズの共演で「四つ太鼓」が披露。会場に詰め掛けた２百人を超える人々は夏の夜に響く太鼓や笛の軽妙な音色に聴き入りました。

ぶらり散策　その⑩

「知る」「見る」みなみ

西福寺（西九条池ノ内町）

このお寺の正式名称は「医王山西福寺」といい、創建時期は不明ですが、現在の建物は昭和初期に建て替えられたものです。

本堂には「阿弥陀如来像」と空海（弘法大師）の自作とされる「安産石薬師如来像」を安置。諸病平癒、安産にご利益があるといわれ、地元の方々がお参りするなど親しまれています。

また、この近辺には天長５(828)年に、空海が設立した日本初の私立大学「綜芸種智院」があったことでも有名です。

綜芸種智院は厳格な身分制度により、平安時代初期の大学（国立大学）に入学できなかった一般民衆のための学問の場として設立されました。

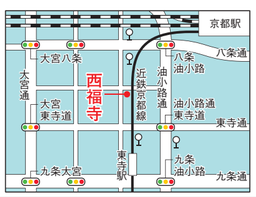
しかし、承知２(835)年、空海の没後は後継者がなく、残念ながら門戸を閉じています。

さて、綜芸種智院では様々な講義を通じて、種智への到達を図りました。この「種智」の意味は次の１～３のどれでしょう。

１　学問の発展を求める心
２　自然への感謝の心
３　仏道の真理を究める心

正解者の中から抽選で３名にトラフィカ京カード（１千円券）を進呈。解答・氏名・住所・年齢・紙面への感想を記入の上、はがきかFAXで、まちづくり推進課へ（８月31日（水）必着。〒601・8511（住所記載不要）、FAX 671・9653）。当選者には、後日記念品を送付（解答は次号掲載）。

問＝まちづくり推進課（☎681・3417）



◆地下鉄烏丸線「京都駅」から南西へ徒歩20分、市バス（205号系統など）「東寺道」から北へ徒歩３分
※本堂内の拝観は不可。

PRINTED WITH SOY INK　再生紙・大豆油インクを使用しています